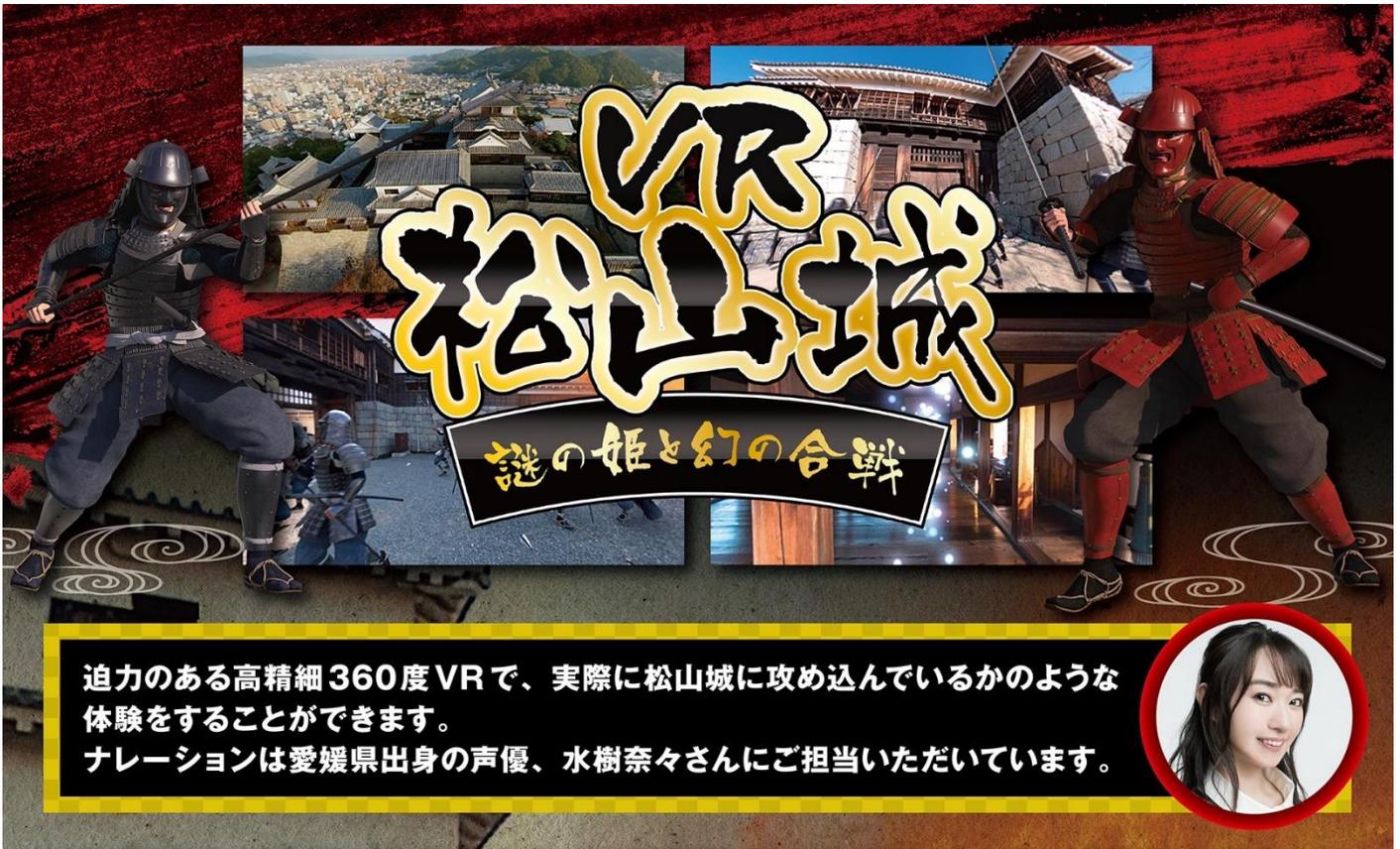


イマーシブ・メディア・ラボが「VR松山城」を制作
～「松山城VRコンテンツ整備業務」の一環として～



株式会社コスモ・スペース（代表取締役社長：市川精也、以下当社）は、愛媛県松山市（以下、松山市）より委託を受け、松山城をテーマにしたVRコンテンツ「VR松山城」を制作いたしました。

「VR松山城」は、松山城の築城技術や歴史、魅力を、様々な映像テクノロジーを活用して、効果的に発信することで誘客力を強化し、リピーターの方も楽しめるようなコンテンツとして制作しています。

イマーシブ・メディア・ラボが有する高品位な360°実写撮影技術をベースに、ドローンによるVR撮影、モーションキャプチャーを活用したCG、VFX合成、さらにアニメーションや空間音響処理など、盛りだくさんの技術や手法を用いて、実際に自分が城攻めに参加しているような臨場感のある体験をメインに、お城に隠された秘密に迫る4本の映像で構成しています。ナレーションは愛媛県出身の声優「水樹 奈々」さんが担当、情感あふれる声で生き生きとしたストーリーに仕上がりました。

また、新型コロナ収束後の来場者数増加につなげることを目的に多言語にも対応、さらに映像の選択や字幕の切り替えを視点操作で可能なVRアプリを開発、コンテンツの企画・制作からVR体験設備納入まで一貫して担当し、無人でのVR体験運営を実現しています。われわれは、この事業への参画を通して、先進的な映像表現の可能性を追求、ウィズコロナ、アフターコロナに向けた観光事業の強化・向上に貢献してまいります。当社グループは、映像を軸に新たなエンタテインメントの価値創出に挑戦し続け、これからも世界の人々に“驚きと感動”を与える映像コミュニケーショングループを目指してまいります。

日時：7月1日より運用開始

9～17時(季節により異なる、入場は営業終了時間の30分前まで)

会場：松山城天守

内容：1編約2分の動画が4編

対象：7歳以上

プロデューサー：榎本 博和（株式会社コスモ・スペース）

ディレクター/CGプロデューサー：大澤 宏二郎

テクニカルディレクター：佐々木 豊(株式会社コスモ・スペース)

空間音響：村越 宏之

カメラアシスタント：櫻井 琢磨（株式会社コスモ・スペース）



【事業紹介】

イマーシブ・メディア・ラボ（IML）

2016年8月、株式会社IMAGICA Lab.で映像を視聴体験する際の没入感を追求する先進映像技術をリサーチするプロジェクトチームである、イマーシブ・メディア・ラボ（以下IML）が発足し、360度VR立体映像及び、立体音響コンテンツの制作に向けた技術サービスを研究開発しておりました。2021年4月、グループの事業再編により、IMLは株式会社コスモ・スペースに移管し、先進的な撮影技術を有する同社とのシナジーを発揮し、さらなる発展を目指してまいります。

以上